

ごあいさつ / Greetings from the President

前機構長

岡ノ谷一夫

総合文化研究科



東京大学総長室総括委員会「こころの多様性と適応の統合的研究機構（UTokyo Institute for Diversity and Adaptation of Human Mind: UTIDAHM）」は、平成27年6月に設立しました。その目的は、東京大学が豊富に有するこころの理解にかかわる研究者を結集して、こころの多様性と適応の統合的研究の発展を図り、総合人間科学の国際的拠点形成を目指すとともに、学融合的な分野の若手研究者を育成することにより、人と人が共感し協力しあうこころの健康社会の創成に貢献することです。

設立以後、各部局の支援のもと順調に活動を行うことができ、専任教員2名の配置、新たな共同研究の開始、参加部局の拡充など、大きく成長することができました。また、平成29年度に発足した「人間行動科学研究拠点（CiSHuB）」、平成30年度に採択された世界トップレベル研究拠点プログラム・ニューロインテリジェンス国際研究機構（WPI IRCN）とも密に連携し、今後全部局の融合を目指した共同教育研究体制の構築を目指しております。

教育面でも、東京大学部局横断型プログラム「こころの総合人間科学教育プログラム（Program for Human Integrative Science and Education of Mind: PHISEM）」の運営を平成28年度より開始しました。メイン講義である「こころの総合人間科学概論」は100名近い履修者を数え、MRIの原理から計画立案、実際の計測、解析までを学習できる「脳認知科学実習」、医学部以外の学生にさまざまな精神科医療保健福祉現場を体験させる「臨床発達精神医学実習」など、バラエティに富んだ講義や実習があり、学生の認知度も高まってまいりました。発足2年目にして、5名のプログラム修了生を輩出するなど、部局横断型プログラムではトップクラスの成果を挙げています。

今後は、これらの研究と教育体制を基盤に、大学院教育、若手研究者育成、国際化対応を強化し、本機構がこころの科学教育・研究における世界トップクラスの地位を占めるよう、取り組んで参ります。

# UTIDAHMの概要

新たな共同研究体制の開始  
 医・総文 ⇔ 数理・先端研  
 国際的拠点形成の推進

MRI解析勉強会の新設（大学院教育・研究者育成）  
 MRI利用率の拡充（学融合研究の拡大）  
 法学政治学研究科先端融合研究センターとの連携

PHISEMの開始（学部教育）

新たな学内共同研究  
 医 ⇔ 総文  
 医・総文 ⇔ 情報理工

総文・医・  
 法・文・教育  
 + 理・薬

全部局の融合を目指した  
 共同教育研究体制の構築

（前身）  
 こころの発達と  
 障害の教育研究  
 コンソーシアム

平成27年6月  
 UTIDAHM設立  
 専任教職員なし

平成28年度  
 専任教員2名  
 着任

平成29年度  
 7部局に拡大  
 新学術領域（4領域）  
 CiSHuBとの連携

平成30年度以降  
 WPIとの連携  
 卓越大学院



## 東京大学こころの多様性と適応の統合的研究機構

The University of Tokyo Institute for Diversity and Adaptation of Human Mind (UTIDAHM)



### 目的

- ・ 東京大学内の共同研究推進
- ・ 総合人間科学の国際的拠点形成
- ・ 学融合的な分野の若手研究者を育成
- ・ 情報の国内外研究者への発信や市民との対話

教育・研究環境の提供

こころの科学研究者の育成



東京大学部局横断型プログラム

### 「こころの総合人間科学」

PHISEM Program for Human Integrative Science and Education of Mind

- ・ 分野横断的なこころの科学教育を提供
- ・ MRI計測・解析実習、臨床精神医学実習
- ・ 所属学部を超えた学生・教員とのディスカッション
- ・ こころの多様性と適応を科学できる人材の育成